

# 進路情報

令和3年7月28日発行  
第1号  
芦北支援学校 進路指導部

小学部や中学部、高等部とそれぞれの段階で卒業後の進路について考えることは、卒業後の生活だけでなく、現在の生活を豊かにすることになります。

そこで今年度も、この「進路情報」で進路について一緒に考えていきたいと思います。これからも、担任や家庭、関係者等とお子さんの現在・卒業後の生活について話し合うきっかけになればと思います。

学習指導要領の改訂により、「キャリア・パスポート」がスタートしています。

「キャリア・パスポート」は、児童生徒一人一人が、自らの学習状況やキャリア形成を見通したり、振り返ったりするためのものです。

人は、人との関係の中でいろいろな役割を担いながら生きています。役割の連なりや積み重ねがキャリアとなります。

「キャリア・パスポート」は、

- 自らの学習状況等を自分なりの方法で振り返ります。
- 小学部入学から高等部卒業まで引き継ぎ、自らの学びの振り返りや見通しに生かすものです。
- 大人（保護者や担任、周りの人など）が対話的にかかわるための道具にもなります。

「振り返り」と「見通し」の  
繰り返しが大切です！

振り返り

見通し

## 「キャリア・パスポート」の利点

### 子ども

- \* 子どもが自らの学習状況等を振り返り、自己評価する。
- \* 「キャリア・パスポート」を見た大人から応援や励ましなどがもらえる。
- \* 自分の良さを知る。 など

### 大人

- (保護者や担任、周りの人など)
- \* 子どもの思いを基に、子どもの成長や頑張りの応援や、話ができる。
- \* 子どもの思いを知ること、子どもの新たな一面を知ることができる。 など

※詳しくは文部科学省のHPに掲載されています。

## 本校の「キャリア・パスポート」

本校では、これまでの教育活動を基に、「キャリア・パスポート」の様式を作成しました。「1年間の目標・がんばることシート」と「前期（後期）の振り返りシート」の2種類です。このシートは、小学部入学から高等部を卒業するまで、1つのファイルに綴じ、いつでも見られるように教室で保管したり、家庭に持ち帰ったりすることができます。

### 【作成例】

作成例は、児童生徒の作品の写真（自己紹介カードなど）をイメージしています。

「せんせいから」の欄には、学習の中でやりとをしたコメントや、担任から児童生徒へのメッセージなどを書きます。

作成例は、運動会単元のまとめで作成した作品の写真、学習の様子をイメージしています。

キャリア・パスポート①「1年間の目標・がんばることシート」

学年	名前
小5年	芦北 心
がんばること、してみたいことなど	
せんせいから	おうちのひとなどから
いすねが よに がんばり ね!! 芦本	もくろうにまかて がんばってね。 芦北

児童生徒が選んだ写真を貼ったり、教師とやりとりをしながら目標・がんばることを決めたりします。  
作成方法については、児童生徒に応じて異なります。

今年度は、「前期の振り返りシート」を作成するときに作成・確認します。

キャリア・パスポート②「前期の振り返りシート」

がんばったこと、うれしかったことなどを、ふりかえろう。

写真	写真
せんせいから	おうちのひとなどから
うごかした。と、とても じょうずになりましたね。 また、いっしょに がんばりましたね。 芦本	この調子で2学期も がんばってね。 芦北。 こころん ずいぶん、〇〇が できるですね。 龍本

日常生活の指導や自立活動、生活単元学習など、学校生活での学びは全て対象になります。

児童生徒や各学部の学習状況等で振り返る内容が異なります。

「おうちのひとなどから」の欄は、保護者だけでなく、児童生徒にかかわりのある人からのメッセージ欄となります。

お子さんが「キャリア・パスポート」を持って帰った際、「おうちのひとなどから」の欄にお子さんへの応援や励ましのメッセージのご記入、よろしくお願いします。